

春岡学区盆踊り大会



【春岡学区】

■世帯数：6,185 世帯

■人 口：10,080 人

■面 積：0.737k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・春岡公園と隣接の春岡公民館を会場に「春岡学区盆踊り大会」を2日間にわたり開催している。延べ参加者数は約 900 人。
- ・踊りの指導と浴衣の着付けを専門家に依頼している。
- ・平成 14 年頃に鉄骨製の“やぐら”を作成した。
- ・平成 21 年頃に大人から子ども主体の踊りに変更し、盆踊り大会をより活性化した。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示

【アピールポイント】

以前は櫓の上での踊りを民生委員、保健委員等の中から指名された人のみで行っていたのを、学区内の希望者は誰でも練習に参加すれば踊れることにした。

2 きっかけ、背景

学区自治会連合会（兼連絡協議会）の最大のイベントであり、過去数十年にわたり毎年開催している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員を主体として、民生委員児童委員、保健委員、PTA、防犯委員、町美委員 計約 50 人

(2) 他団体との協力

運営メンバーの各委員会、小学校 PTA



4 実施のスケジュール

H24 年 5 月 実行委員長の選出、日程の決定

6 月 実行委員の選出、大枠内容の決定、踊り練習案内
実行委員会にて詳細計画作成

7 月 踊り練習希望者集約、役割分担・詳細計画の決定
専門指導者による踊り練習(2 時間×3 日)

～8 月 飲みもの・弁当・アイスクャンディ注文、子ども用お土産購入

8 月 9 日～10 日 盆踊り大会開催 設営 9 日朝 解体 11 日朝

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者の増加、住民間の交流の深まり。やぐら上での踊りを希望する人は練習に参加すれば誰でも良いとしたため、子ども 70 人が希望した。子どもの母親に積極的に参加を要請し、盆踊りが活性化した。

(2) 苦労した点

活動の担い手が不足。主担当である区政協力委員の 7 割が交代したため、やぐら・テントの設営解体作業を完全外注化し、委員の負担を軽減した。

(3) 今後の課題・展望

近隣住民への騒音防止。平成 23 年に大型スピーカーから小型 4 台に変更するとともに、音楽を流す時間を 2 時間半から 2 時間に短縮した。